

「電話リレーサービス料」に関するお知らせ

株式会社ジュピターテレコム(J:COM、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：石川 雄三)は、電話リレーサービス制度が開始されることに伴い、「J:COM PHONE」、「J:COM MOBILE」、「J:COM WiMAX 2+」などのサービスにご加入のお客様に対し、2021年7月より「電話リレーサービス料」のご負担をお願いすることといたしましたので、お知らせいたします。

電話リレーサービスは、聴覚や発話に困難がある方ときこえる方を、通訳オペレータが手話・文字と音声とを通訳することにより、24時間365日、電話で双方向につながるサービスです。

電話リレーサービス制度は、電話リレーサービス提供機関である一般財団法人日本財団電話リレーサービスが電話リレーサービスを提供するために必要な費用を、電話リレーサービス料として電話会社全体で応分に負担する仕組みです。

電話リレーサービス料は、聴覚障害者等による電話利用の円滑化に関する法律に基づき、電話リレーサービス支援機関である社団法人電気通信事業者協会が毎年度算定し、各電話会社から一般社団法人電気通信事業者協会を通じて、財団法人日本財団電話リレーサービスに支払われます。

J:COMは、2021年度の電話リレーサービス料(1電話番号あたり)を総務省が認可したことに伴い、2021年7月ご請求分から以下のとおり、お客様にご請求させていただきます。公共インフラとして適正かつ確実な提供を確保する電話リレーサービス制度について、ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

2021年度 電話リレーサービス料 (1電話番号あたり)

2021年									2022年			合計
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
—	—	—	1円 (税込1.1円)	1円 (税込1.1円)	1円 (税込1.1円)	1円 (税込1.1円)	1円 (税込1.1円)	1円 (税込1.1円)	1円 (税込1.1円)	0円	0円	7円 (税込7.7円)

電話リレーサービス料の対象サービスは以下のとおりです。

- ・固定電話サービス J:COM PHONE プラス、J:COM PHONE ひかり
- ・移動体サービス J:COM MOBILE
- ・データ通信サービス J:COM WiMAX 2+

ジュピターテレコムについて <www.jcom.co.jp/>

株式会社ジュピターテレコム(本社:東京都千代田区)は、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ事業・番組供給事業統括運営会社です。ケーブルテレビ事業は、札幌、仙台、関東、関西、九州・山口エリアの11社66局を通じて約556万世帯のお客さまにケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話、モバイル、電力、ホームIoT等のサービスを提供しています。ホームパス世帯(敷設工事が済み、いつでも加入いただける世帯)は約2,183万世帯です。番組供給事業においては、16の専門チャンネルに出資及び運営を行い、ケーブルテレビ、衛星放送、IPマルチキャスト放送等への番組供給を中心としたコンテンツ事業を統括しています。 ※世帯数は2021年3月末現在の数字です。